

公益財団法人 金沢文化振興財団 職員採用試験案内

《 学芸員（建築）、学芸員（美術・工芸） 》

公益財団法人金沢文化振興財団は、金沢市が育んできた伝統文化の保存と活用を推進するため、様々な文化施設で資料を収集・保存し、これらの展示・活用を行っています。この度、令和4年度職員採用選考試験を次のとおり実施します。

～ 新型コロナウイルス感染症などへの対応について ～

- 1 試験当日は、感染予防のため、マスクの着用をお願いします。
- 2 その他、会場係員の指示に従ってください。

1. 試験区分及び採用予定数

試験区分	職務内容等	採用予定数
学芸員 (建築)	谷口吉郎・吉生記念金沢建築館などにおいて、資料の展示、普及啓発に関する企画立案、調査研究、講座の開催などに関する専門業務、館の管理運営に関する業務を行う	1名
学芸員 (美術・工芸)	金沢市立安江金箔工芸館などにおいて、資料の展示、普及啓発に関する企画立案、調査研究、講座の開催などに関する専門業務、館の管理運営に関する業務を行う	1名

2. 受付期間

令和4年8月23日（火）～10月11日（火）17時まで

3. 試験日

【試験区分・学芸員（建築）】

第1次試験（小論文試験・適性検査） 令和4年10月22日（土）

第2次試験（面接試験） 令和4年11月26日（土）

第1次試験の合格者を対象とします。

【試験区分・学芸員（美術・工芸）】

第1次試験（小論文試験・適性検査） 令和4年10月23日（日）

第2次試験（面接試験） 令和4年11月27日（日）

第1次試験の合格者を対象とします。

4. 受験資格

【試験区分・学芸員（建築）】 ※いずれも満たす必要があります

- (1) 昭和 58 年 4 月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日までに生まれた方
- (2) 博物館法第 5 条に規定する学芸員の資格を現に有する方、又は令和 5 年 3 月 31 日までに取得見込みの方
- (3) 学校教育法による大学（短期大学を除く）又は大学院を卒業（修了）した方（令和 5 年 3 月 31 日までに卒業（修了）見込みの方を含む）
- (4) 学校教育法による大学（短期大学を除く）若しくは大学院で建築系の課程・研究科を卒業（修了）した方（令和 5 年 3 月 31 日までに建築系の課程・研究科を卒業（修了）見込みの方を含む）又は、美術館、博物館、類似施設（アートセンター、ギャラリーなど）などにおいて建築に関する展示、作品調査等の活動経験のある方

【試験区分・学芸員（美術・工芸）】 ※いずれも満たす必要があります

- (1) 昭和 58 年 4 月 2 日から平成 13 年 4 月 1 日までに生まれた方
- (2) 博物館法第 5 条に規定する学芸員の資格を現に有する方、又は令和 5 年 3 月 31 日までに取得見込みの方
- (3) 学校教育法による大学（短期大学を除く）又は大学院で、美術に関する課程・研究科を卒業（修了）した方（令和 5 年 3 月 31 日までに美術に関する課程・研究科を卒業（修了）見込みの方を含む）で、近世以降の美術又は工芸について専門的な知識を有する方

5. 欠格条項

次に該当する方は、受験できません。

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの方、又はその執行を受けることがなくなるまでの方

6. 受験手続き

(1) 申込書の提出先

〒920-0999 金沢市柿木畠 1 番 1 号 金沢市第二本庁舎 2 階
公益財団法人金沢文化振興財団

- ※ 郵送又は持参してください。
- ※ 郵送する場合は、封筒表に「学芸員申込」と朱書きし、試験区分および、差出人を明記の上、特定記録郵便でお送りください。なお、差出しの際に郵便局の窓口で交付される受領証は、配達状況の確認に必要ですので、受験票が到着するまで保管してください。
- ※ 10 月 18 日（火）までに受験票が届かないときは財団までご連絡ください。
- ※ 提出された書類は返却しませんのでご了承ください。

(2) 申込に必要な書類

- ・ 採用試験申込書
- ・ 業績一覧（提出任意。様式自由（氏名明記・A4判縦）。研究、論文、著書、学会発表、調査活動、企画展示・教育普及などの博物館活動などの業績を記載したもの）

（注）業績一覧は、採点の対象となりません。

- ・ （郵送の場合のみ）84円切手を貼った宛名明記の長形3号封筒

※ 後日この封筒で受験票をお送りします。

(3) 申込書の受付期間

令和4年8月23日（火）から10月11日（火）17時まで

※ 郵送の場合は、10月11日（火）まで必着。

※ 持参の場合は、9時から17時まで（土日祝日は、受付をいたしません。）

7. 選考方法等

区分	科目	配点	内容
第1次試験	小論文 (90分)	100点	当日出題されるテーマについての専門的知識、思考力及び文章表現力 (1,200字程度)
	適性検査 (60分)	—	職務遂行に必要な適性についての検査
第2次試験	第1次試験合格者に対して実施します。		
	面接	200点	熱意、専門性、協調性など、人物についての個別面接
合計		300点	

※ 第2次試験の合否は、第1次試験と第2次試験の結果を総合して判定します。

【第1次試験】

(1) 日時 **【試験区分・学芸員（建築）】** 令和4年10月22日（土）

【試験区分・学芸員（美術・工芸）】 令和4年10月23日（日）

受付開始 13時00分（13時15分までに着席のこと）

試験時間 13時30分から16時30分頃まで

※小論文(90分)、適性検査(60分)、途中休憩あり

(2) 会場 金沢市柿木畠1番1号

金沢市第二本庁舎 2階 2202会議室

(3) 結果発表 11月中旬に受験者全員に郵送で通知します。

【第2次試験】

(1) 日時 **【試験区分・学芸員（建築）】** 令和4年11月26日（土）

【試験区分・学芸員（美術・工芸）】 令和4年11月27日（日）

集合時刻及び試験会場については、第1次試験合格者に対し、別途通知します。

(2) 合格発表 第2次試験受験者全員に、12月中を目途に郵送で通知します。

8. 採用予定日

令和5年4月1日

原則として、6か月間の条件付採用期間を良好な成績で勤務した場合に、選考により正式採用となります。

なお、学芸員資格取得見込みの方で、令和5年3月31日までに学芸員資格を取得できなかった場合は、採用資格を失うこととなります。

9. 選考結果の開示

選考結果については、不合格者に限り、合格発表の日から起算して1か月間、財団事務局において本人の科目別点数及び順位を口頭で開示します。

開示を希望する場合は、マイナンバーカード、運転免許証等の身分証明書を持参のうえ、受験者本人がお越しくください。

(代理人、郵便、電話、電子メール等による照会には応じられません。)

10. 給与等の待遇

(1) 初任給 学芸員 約188,000円(地域手当を含みます。)

ただし、この額は令和4年4月1日現在における新規大学卒業者のものであります。

なお、学校卒業後、職業経験など一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。

(参考例：いずれも地域手当を含みます。)

25歳(大学卒 職務経験3年) 約201,800円

30歳(大学院卒 職務経験6年) 約223,300円

35歳(大学院卒 職務経験11年) 約234,100円

(2) 昇給 年1回

(3) 諸手当 期末手当、勤勉手当、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当等をそれぞれの支給条件に応じて支給

(4) 勤務時間 週の平均勤務時間は38時間45分

(5) 休日 週休2日制(ただし、必ずしも土曜日、日曜日、祝日が休日になるとは限らず、変則勤務になります。)

国民の祝日に関する法律に規定する休日に相当する日数で別に定める日、年末年始

(6) 有給休暇 年次休暇、特別休暇(病気、結婚、出産、忌引、夏季等の休暇)

(7) 勤務場所 下記又は、当財団が管理するその他の文化施設等

【試験区分・学芸員(建築)】

谷口吉郎・吉生記念金沢建築館(金沢市寺町5-1-18)

【試験区分・学芸員(美術・工芸)】

金沢市立安江金箔工芸館(金沢市東山1-3-10)

(8) 定年 満60歳(満60歳に達した年度の末日をもって定年退職)

(9) その他 健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険あり

1 1. 問い合わせ先

公益財団法人金沢文化振興財団

〒920-0999 金沢市柿木畠 1 番 1 号 金沢市第二本庁舎

TEL : (076) 220-2190

公式 HP : <https://www.kanazawa-museum.jp/>

【 試験会場案内図 】

金沢市第二本庁舎

金沢市柿木畠 1 番 1 号

※ 無料駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。

